

第23回神戸パネル展報告

入り口に書家の日高恵舟さんの筆になる「私の中で今、生きているあなた」



今回から大量の大型写真が「会いたい」コーナーに登場



熱心な見学者に支えられた



2011年6月24日産経新聞



第23回神戸パネル展報告

2011年6月24日毎日新聞



2011年6月25日読売新聞



2011年6月24日朝日新聞

自殺への偏見なくそう
 自ら命を絶った50人の生前の写真や遺書を紹介するパネル展「私の中で今、生きているあなた」が24、25両日、神戸市中央区下山手通4丁目市民会館で開かれる。遺族の思いを広く知らせて自殺への偏見をなくそうという試みだ。
 会場には過労やうつ病などで自殺した人の写真や成長の記録、直筆の遺書、遺族の言葉などのパネルが並び、東日本大震災の原発事故を受けて自殺した福島県原発事故のメッセージ「原発さえなければ」もある。
 2005年10月に一人息子の大地さん(当時19)を失った竹井京子さん(62)大阪府枚方市は2年前から毎回参加。「あの子なりに、訪れた人に訴えるものがあると思っています」と話す。2日間とも午前10時から午後6時まで。無料。

2011年6月24日神戸新聞夕刊



神戸でパネル展 遺族「自死減らしたい」

「自死減らしたい」神戸でパネル展 遺族「自死減らしたい」

神戸でパネル展 遺族「自死減らしたい」

